

< 道路整備事業に係る >

要 望 書



積雪時、大規模な車両滞留が発生する一関市大槻交差点付近



積雪時の国道343号笹ノ田峠

国道4号一関平泉地区4車線化整備促進期成同盟会
広域道路・国道284号整備促進期成同盟会
国道342号整備促進同盟会
国道343号・広域幹線道路整備促進期成同盟会
新笹ノ田トンネル整備促進期成同盟会
栗原北上線県道昇格促進協議会
栗原北上線県道昇格整備促進期成同盟会

国道 342 号整備促進同盟会

〔一関市 登米市 横手市 東成瀬村〕

国道 342 号の整備促進について

国道 342 号は、秋田県^{よこて}横手市を起点として、東成瀬^{ひがしなるせ}村から「栗駒^{くりこま}国定公園」を横断し、岩手県^{いちのせき}一関市を^{とめ}經由して、宮城県登米^{とめ}市の国道 45 号合流点を終点とする広域幹線道路であり、岩手県内陸南部の工業団地と宮城県沿岸北部に位置する国際拠点港湾「仙台^{せんだい}塩釜^{しおがま}港石巻^{いしのまき}港区」を結ぶ物流ルートであるとともに、「横手^{よこて}市増田^{ますだ}」の国選定重要伝統的建造物群保存地区から「平泉^{ひらいずみ}の文化遺産」、日本三景「松島^{まつしま}」及び「三陸^{さんりく}復興^{ふっこう}国立公園^{こくりつこうえん}」を結ぶ観光ルートでもあります。

国道 342 号の整備については、着々と進められているところであり、東成瀬村では、成瀬ダム建設事業に伴う付替工事が実施され、「夢仙人^{ゆめせんじん}トンネル」及び「夢仙人^{ゆめせんじん}大橋」の平成 24 年 4 月供用開始に続き、令和 5 年 4 月の「狐狼^{ころう}化山^{げやま}トンネル」及び「赤滝^{あかたき}大橋」の完成により、付替国道 342 号が全線開通しました。また、一関市では、「巖美^{げんび}バイパス」が平成 25 年 6 月に整備を完了し、「花泉^{はないずみ}バイパス」が平成 26 年 8 月に全線開通しており、令和 4 年 3 月には「白崖^{しらがけ}工区」の供用が開始されております。

これらにより、車両や歩行者の安全で円滑な交通確保と秋田・岩手・宮城 3 県の産業・経済・観光の交流促進に向けて大きな弾みになるものと期待されております。

しかし、国道 342 号は、秋田・岩手県境は積雪で冬期間が通行止めとなっており、また、岩手県境から宮城県にかけては幅員狭小や急カーブなど未整備区間が多く、内陸と沿岸を結ぶ幹線道路として、より一層の整備促進が望まれております。

また、近年は、国内各地において、台風による大雨や水害などが頻発しており、非常時に安定して機能する道路ネットワークの構築は急務となっております。

つきましては、このような状況をご理解いただき、次の事項について要望申し上げます。

記

秋田県横手市・東成瀬村

- 小五里台工区及び川通工区の整備促進
- 冬期間通行止め区間のゴールデンウィーク前の早期解除

岩手県一関市

- 白崖地区の整備済区間以南から、宮城県境までの区間の線形改良の早期事業化
- 大槻交差点から一関東工業団地を経て、金沢地区に至る路線への変更
- 冬期間通行止め区間のゴールデンウィーク前の早期解除

宮城県登米市

- 津山小学校から柳津大橋までの歩道整備の事業化
- 登米大橋付近の整備促進
- 新上沼バイパス整備の事業化

令和6年10月29日

国道342号整備促進同盟会

会長 一関市長 佐藤 善仁

